

**[成果情報名]** キンギョソウの摘心栽培における播種時期と摘心節位

**[要約]** キンギョソウの摘心栽培において、早晚性の異なる「メリーランドピンク」、  
「ライトピンクバタフライⅡ」及び「ポトマックアーリーホワイト」では、  
採花本数を増加させるのに好適な播種時期や摘心節位が異なる。

**[キーワード]** キンギョソウ、摘心栽培、播種時期、摘心節位

**[担当]** 静岡農林技研・伊豆研セ・栽培育種科

**[連絡先]** 電話 0557-95-2341、電子メール agriizu@pref.shizuoka.lg.jp

**[区分]** 野菜・花き(花き)

**[分類]** 技術・普及

---

**[背景・ねらい]**

キンギョソウの摘心栽培において、早晚性の異なる品種を供試し、播種時期別に第2または3節摘心で摘心した場合の生育や開花特性に及ぼす影響について検討し、産地の作型開発における基礎資料とする。

**[成果の内容・特徴]**

- 1 「メリーランドピンク」では、7月31日及び8月14日播種の第3節摘心により、採花本数が増加して開花初期の切り花長が長くなる(表1、2)。
- 2 「ライトピンクバタフライⅡ」では、7月中～8月中旬のいずれの播種時期においても第2節摘心で開花初期の切り花長が長くなる(表1、2)。
- 3 「ポトマックアーリーホワイト」では、7月16日播種の第2または3節摘心及び7月31日の第3節摘心により冬季の採花本数が増加する(表1、2)。

**[成果の活用面・留意点]**

- 1 播種時期は、7月16日、7月31日及び8月14日、摘心節位は、第2または3節で行い、冬期夜温11℃設定のガラス温室で栽培した。
- 2 本試験は、暖地の栽培を基準に設定したため、これ以外の地域、作型では特性の一部が異なる場合も想定される。

[具体的データ]

表1 播種時期と摘心節位の違いがキンギョソウの発生位置別の開花日<sup>2</sup>に及ぼす影響

品種名	播種日	摘心節位 <sup>1</sup>	採花分枝発生節位 <sup>2</sup>				
			第3節	第2節	第1節	子葉節	採花後分枝
			月/日(日) <sup>3</sup>	月/日(日)	月/日(日)	月/日(日)	月/日(日)
メリーランド ピンク	① 7月16日	第2節		10/20(56)±4	1/24(152)±42	3/26(212)±0	2/12(171)±17
		第3節	10/18(53)±21	1/18(145)±24	2/10(169)±30	— <sup>4</sup>	1/27(154)±41
	② 7月31日	第2節		11/25(76)±8	2/21(165)±47	—	3/24(195)±6
ライトピンク パタフライII	③ 8月14日	第3節	11/13(64)±8	1/8(121)±42	2/7(151)±62	—	2/28(172)±28
		第2節		12/11(79)±12	3/15(172)±22	3/30(187)±0	3/27(184)±6
		第3節	12/2(70)±4	3/4(161)±31	3/1(158)±40	—	3/15(173)±9
ボトマック アーリーホワイト	① 7月16日	第2節		10/22(58)±11	1/2(130)±48	3/6(192)±30	2/22(180)±47
		第3節	10/19(54)±7	1/5(133)±61	3/4(190)±31	3/16(203)±15	2/18(177)±36
	② 7月31日	第2節		12/8(90)±24	3/10(181)±14	3/21(192)±7	3/18(190)±18
ボトマック アーリーホワイト	③ 8月14日	第3節	11/5(57)±17	1/15(127)±35	3/15(186)±18	—	3/31(202)±0
		第2節		12/31(98)±17	3/3(160)±12	3/21(178)±0	3/20(177)±10
		第3節	12/20(88)±14	2/16(145)±24	3/13(170)±14	3/31(188)±0	—
ボトマック アーリーホワイト	① 7月16日	第2節		11/7(73)±54	2/9(167)±38	3/23(210)±11	3/10(197)±12
		第3節	10/24(59)±7	1/20(147)±43	1/25(153)±43	—	1/25(153)±43
	② 7月31日	第2節		12/8(90)±8	2/9(153)±32	—	3/31(202)±0
ボトマック アーリーホワイト	③ 8月14日	第3節	11/30(82)±18	3/5(177)±34	2/22(165)±28	—	3/20(192)±9
		第2節		12/29(97)±20	3/3(160)±2	—	—
		第3節	12/21(88)±13	3/7(164)±1	—	—	3/30(187)±0

<sup>2</sup> 開花日は小花4輪開花時点、到花日数(括弧内)は摘心～開花までの日数

<sup>3</sup> 摘心節位は、摘心後残した節数により第3節、第2節に区分した(以下の表も同じ)

<sup>4</sup> 第3節、第2節、第1節、子葉節、採花後分枝はいずれも開花分枝の発生位置を示す(以下の表も同じ)

<sup>5</sup> 平均開花日(到花日数)±標準偏差(N=24)

<sup>6</sup> 未開花

栽培概要 ①播種:2009年7月16日,定植:8月14日,摘心:8月26日(以下の表も同じ)

②播種:2009年7月31日,定植:8月29日,摘心:9月10日(以下の表も同じ)

③播種:2004年8月14日,定植:9月14日,摘心:9月24日(以下の表も同じ)

表2 播種時期と摘心節位の違いがキンギョソウの発生位置別の採花本数に及ぼす影響

品種名	播種日 (A)	摘心節位 (B)	採花分枝発生節位						
			第3節 (本)	第2節 (本)	第1節 (本)	子葉節 (本)	採花後分枝 (本)	1株当たり (本)	
メリーランド ピンク	① 7月16日	第2節		2.1	1.4	0.1	1.5	5.1	
		第3節	1.7	1.2	0.6	0.0	1.7	5.2	
	② 7月31日	第2節		2.0	0.5	0.0	1.4	3.9	
ライトピンク パタフライII	③ 8月14日	第3節	1.9	0.6	0.3	0.0	2.3	5.1	
		第2節		2.0	1.4	0.1	0.6	4.1	
		第3節	1.9	1.3	0.7	0.0	0.9	4.8	
		有意性 <sup>2</sup>	A					*	
			B					*	
			A×B					NS	
ボトマック アーリーホワイト	① 7月16日	第2節		2.0	1.9	1.6	0.6	6.1	
		第3節	2.0	1.8	2.0	0.1	0.4	6.3	
	② 7月31日	第2節		2.0	2.0	0.4	0.1	4.5	
ボトマック アーリーホワイト	③ 8月14日	第3節	2.2	1.6	2.0	0.0	0.1	5.9	
		第2節		2.2	1.9	0.1	0.1	4.3	
		第3節	2.2	1.9	1.8	0.1	0.0	6.0	
		有意性	A					*	
			B					**	
			A×B					NS	
ボトマック アーリーホワイト	① 7月16日	第2節		1.9	1.4	0.1	1.0	4.4	
		第3節	2.1	0.6	0.4	0.0	1.7	4.8	
	② 7月31日	第2節		2.0	0.7	0.0	0.1	2.8	
ボトマック アーリーホワイト	③ 8月14日	第3節	2.1	0.5	0.4	0.0	0.8	3.8	
		第2節		2.1	0.2	0.0	0.0	2.3	
		第3節	2.1	0.2	0.0	0.0	0.2	2.5	
		有意性	A					***	
			B					*	
			A×B					NS	

<sup>2</sup> F検定, \*\*\*:0.1%水準で有意, \*\*:1%水準で有意, \*:5%水準で有意, NS:有意差なし

[その他]

研究課題名:伊豆自生有用植物及び新花き類の利用法開発

予算区分:県単

研究期間:2009年度

研究担当者:稲葉善太郎

発表論文等:稲葉ら(2011)園学研.10(4):537-544.